

富士第一小学校だより

かじま

10月号

令和4年9月20日



校訓 『強い体 強い心』
 学校教育目標 『しなやかに 挑み続ける ～支え合い 一步踏み出す子～』
 重点目標 『あなたもわたしも 笑顔いっぱい!』

前期を振り返って ～グランドデザイン数値目標進捗状況～

校長 齊藤 隆裕

お彼岸を過ぎてもまだまだ暑い日が続いていますが、子どもたちは、意欲的に学習や運動に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症は、まだまだ収束する気配を見せてはおりませんが、体調を崩す子も少なく、毎日元気に登校してくる姿を見て、職員一同嬉しく思っています。

さて、前期も残りわずかとなり、11日(火)からは後期が始まります。そこで、前期(半年間)を振り返り、学校経営目標「温かな学級の中で、個を伸ばし合う子供」「互いの良さを認め合い切磋琢磨し、信頼できる職員」「子供を守り育て、子供が創る“かじま縁”」に基づく本校グランドデザインの数値目標について、進捗状況をお知らせします。なお、この結果は、児童及び保護者アンケート調査結果及び6年生が実施した全国学力・学習状況調査結果から振り返ってみました。

- 「学校が楽しい」と感じる子(95%) → 93.5%
- 「自分からすすんで物事に取り組んだ」と答える子(85%) → 82% (6年全国学調より)
- 「先生や友達の話をよく聴いて活動している」と答える子(95%) → 94%
- 「地域の人にあいさつをしている」と答える子(93%) → 89.2%
- 「困ったことを先生に相談できる」と答える保護者(95%) → 92%

◇保護者・地域との連携 ※「コミュニティ・スクール」(3年目)

☆ホームページアクセス数→9月末: 233, 221件 (※HPは毎日更新しています。)

前期を振り返ると、グランドデザインで示した数値目標を上回ることはできていませんが、目標数値には近いところまではきています。コロナ禍でいろいろな活動が制限される中ではありますが、子どもたちの頑張りがよく分かります。地域の方も授業の講師として学校にいらして、子どもたちへ支援をしてくださっていることも大きな要因であると思います。コミュニティ・スクールの指定を受けて3年目となり、徐々にその成果が出てきています。



また、3年生以上のチャレンジノート挑戦やタブレット端末を生かした家庭学習への取組も習慣化してきていることを感じています。授業でも、タブレット端末を積極的に活用したり、各学年で友達同士関わり合いながら学習をする姿が見られたりしています。それと共に、5分前には外で遊んでいても教室に戻ること、掃除中は静かに黙って取り組むこと、学校をきれいにするために運動場周辺の草取り等を自主的に行っていること、笑顔の花を咲かせるための活動を考え全校に広めていくことなど、6年生を中心に、自ら考えて行動する子どもが増えてきています。

後期は、前期での達成状況が低かったところを重点に、徹底すべきことは徹底して指導し、確かな力が身に付くように指導していきます。

後期も、保護者の皆様や地域の皆様の期待に応えられるように、教職員一丸となって学校運営に取り組んでまいります。今後も、学校に対する御理解と御協力をよろしくお願いいたします。